

八十嶋洋子プレゼンツ 第2回

クララの室内楽

女性作曲家にスポットを当てるシリーズ第2回

「クララとの結婚で湧き上がる愛の交歓～シューマン珠玉の歌曲集」

ゲスト/ 小川哲生 (バリトン)



小川 哲生



八十嶋 洋子

絵：三村晴子

ロマン派の大作曲家ロベルト・シューマンとピアニスト・作曲家であったクララは、夫唱婦随の音楽夫婦でした。子煩悩な夫と、愛すべき子供たち・音楽に囲まれてきた夫婦も、夫ロベルトの死によって別れが訪れます。ドイツ屈指のピアノ奏者、そして当時としては珍しい女性作曲家として、クララは悲しみのどん底から動き出します。クララを目指してきた八十嶋洋子はそんなクララに倣い、亡き夫の遺志の継承と新たに歩む音楽の道標として、室内楽の素晴らしさ、女性ならではの繊細な視点、サロンならではの臨場感など、室内楽のもつ醍醐味をシリーズ全8回で展開して参ります。好評を頂いた初回「シューマンとクララ、シューマン家の音楽会」に続く待望の第2回目をお届けします。

演奏曲目

幻想曲 Op.17 第一楽章	《R・シューマン》	(piano solo)
ロマンス Op.11 -1	《クララ・ヴィーク》	(piano solo)
歌曲集『愛の春』 Op.37 (リュッケルト詩)より	《R.&C. シューマン》	
歌曲集『ミルテの花』 Op.25 より	《R.シューマン》	(piano solo)
歌曲集 Op.35 (ケルナー詩)より	《R.シューマン》	
歌曲集『詩人の恋』 全曲 Op.48 (ハイネ詩)	《R.シューマン》	

2015年 **11月14日** (土) 開場 / 14:30 開演 / 15:00

料金 / 一般 4,000円 学生 3,000円 1ドリンク付 会場 / 十字屋ホール (中央区銀座3-5-4 十字屋ビル9F)

共催 / 十字屋ホール、スタジオ・フリーデル 後援 / 日本ブラームス協会、二期会 協力 / (株) インターミュージック・トーキョウ
☎03-3561-5250 ☎03-5700-4055